

Be the Inspirasion

インスピレーションになろう

2018～19年度年度

国際ローター会長 Barry Rassin



東京麹町ロータリークラブ

本日の例会プログラム

第3回例会 2018.7.23(#2209) 会場:舞の間
例会ホスト・紹介係 杉本君 会費係 須藤君
受付係 藤谷君 後藤君
司会者 崎山君 ソングリーダー 澤本君
卓話「家なき子供たちの希望に寄り添うために
～児童虐待の現状と児童養護施設の実態について～」
社会福祉法人天使園理事長 池田 幸司氏
紹介者 新保会員

前回の報告

第2回例会 2018.7.9(#2208) 会場:舞の間
例会ホスト・紹介係 乳井君 会費係 秋山君
受付係 浅野君 木寅君
司会者 崎山君 ソングリーダー 澤本君
卓話「五大奉仕委員長挨拶」
濱田職業奉仕委員長・福田社会奉仕委員長・荒川国際奉仕委員長
莊村青少年委員長・須藤クラブ研修リーダー

会長報告

- 1)本日は、五大奉仕委員長からごあいさつをお願いします。
- 2)新年度早々に、新しいお仲間が増えます。若林会員推薦の吉田様です。
- 3)米山奨学生のナレンさんが出席です
- 4)本日、6時から、50周年祝賀会の打ち上げも兼ね前会長・幹事の慰労会が御座います。時間厳守でお集まり下さい。
- 5)本日と9/3の卓話では、各委員長より活動計画などを発表して頂きます。各委員会はなるべく早いうちに委員会を開催して、内容の確認など意見交換を必ず行なってください。

幹事報告

- 1)6時からの会長、幹事慰労会にはよろしくお願ひ致します。
- 2)前年度、皆様からご寄付いただいたニコニコボックスの集計を各位に配布いたしました。今年度も、嬉しい事や、御家族の事など、ニコニコボックスにご協力ください。
- 3)50周年記念切手の更なる御協力の御願ひを配布いたしました。
- 4)今期よりガバナー月信は、WEB配信となりました。各会員にはメールにて転送いたしますが、各テーブルに置かせて頂いております。ご希望の方には、コピー致しますので、お申出下さい。
- 5)地区より、研修会のご案内が届きました。是非ご参加下さい。



新入会員の吉田弘和様
金融コンサルタントとして活躍してらっしゃいます。若林会員の同窓だそうです。
宜しくお願い致します。

例会記録

会員総数 44名 出席会員数 30名
ゲスト 0名 その他 1名
ビジター 2名 事務局 2名
海外ビジター 0名 出席率 68.18%

ニコニコボックス

木元会員:五大奉仕委員長のご検討をお祈り申し上げます。
金田会員:昨日のテレビ朝日「徳さんの路線バスの旅」で天童よしみさんと一緒に当社の「油の店」が紹介されました。

次回予告

第4回例会 2018.7.30(#2210)
納涼会
浅草 濱清「瓢 庵」

☆お昼間の例会はございません。

6月18日 Make-up 後の

出席率 88.26%

【今週のMU状況】

内田会員(7/4 地区青少年委員会 7/10 板橋 RC)
荘村会員(7/10 地区委員会)
浅野・荘村・飯嶋会 (7/11 千代田6クラブ連絡会)
乳井会員(7/11 新千葉 RC)
駒井会員(7/17 那覇 RC)



学術と芸術の融合文化の進行活動

ピアニスト 山岸ルツ子氏 (5/21 卓話 保科会員紹介)



私は2007年11月に国立天文台でピアノリサイタルを開いて以降、「学術と芸術の融合文化の振興」活動をずっと続けています。そのリサイタルでは天文学の研究者の皆さんと一緒したのですが、音楽好きが非常に多く、ご自身で演奏する方もたくさんいることを知りました。かなり共通点があるということで大変興味を持ち、研究者の方々と音楽交流を続けていれば何か新しい発見やつながりが生まれるのではないかと思います、活動を始めました。

最近では学術系でコンサートをさせていただく機会がどんどん増えてきました。2008年9月には、慶應義塾創立150年記念として藤原洋先生の寄付で建てられた記念ホールのこけら落としコンサートで演奏しました。2010年には、チリで東京大学アタカマ天文台が設立されたことを記念するコンサートに呼ばれました。このコンサートがきっかけで毎年チリに行くようになり、いろいろな交流が生まれました。音楽には文化や言語の壁がありませんし、外交に役立つことが多いです。音楽を通して学術系のつながりが広がっているだけでなく、企業の役にも立っていることを大変うれしく思います。

私は毎年夏、数学者の先生方と合宿に行き、夜にはコンサートを開くなどして交流しているのですが、その中で数学と音楽の関係は意外と濃密だと感じるようになりました。そして、調べてみたところ、「ドレミファソラシド」の音階の原形は、数学者のピタゴラスが考えたものだと知りました。音程などが改良されていく過程にも、全て数学者が関わっているそうです。

だから、作曲家は数学的な頭脳も働かせながら曲を作っているのだらうと思うのですが、数学者とお付き合いしていると、数学者は非常に論理的な方々だと思っていたら、まずは感性が先に来るそうなのです。中でも美への追求に非常に興味を持っていて、数学においても本当に素晴らしい数式は美しさがあると皆さんおっしゃいます。ですから、数学と音楽が意外と合うのは、恐らくそういった感性から入るところ、論理で肉付けするところ、そして人

の役に立ちたいと願うところが共通しているからだと思います。

工学系は直接人の役に立つ部分が多いのですが、数学や音楽は直接的には分かりにくいものなので、どうすれば世の中に役に立てるのかをいつも考えています。私は、静岡大学でナノテクノロジーを研究している中本正幸先生とのご縁から、世界初の試みとしてピアノリサイタルが付いた国際学術会議に参加しました。会議が開催された浜松は楽器のまちとして知られていますが、楽器は技術革新があって今日の姿があるわけです。その話をしたところ、大変興味を持っていただきました。

特に、ピタゴラスが音階を作ったという話には、数学者の皆さんが反応されました。これまでは数学者の側から音楽の分析をすることはなかったのですが、東大の先生がいかにして音階が作られて、数学者が音楽に携わってきたかということのプロの視点から非常に分かりやすく説明してくださいました。

安西祐一郎先生(慶應義塾前塾長)の文化功労者顕彰を記念したコンサートとシンポジウムにも参加しました。コンサートでは私が物理の話をして、シンポジウムでは物理学の先生方が音楽と関わりのある話をしてくださいました。

このように、音楽はさまざまな分野同士をつなぐ役割ができるのではないかと思いますし、もっと新しい発見をして新たなものを創っていけたらいいと考えています。そして、お互いに与え合って、新しい発想、豊かな感性を基にいろいろなものを生み出していけたらと思います。科学と音楽の融合はいろいろなことが試みられていて、科学の世界における芸術への理解は大変深いので、もっともっといろいろなことができるのではないかと考えています。

クラブだより No.3

8月は、13日20日は休会となります。

8月6日 米山奨学生・ナレンさん、青少年交換学生の猪飼かなこさんの帰国報告

8月27日 RYLAの活動について(三村智恵子氏)

東京麹町ロータリークラブ

設立	1968年6月17日	〒102-0093
例会日	月曜日 12:30	千代田区平河町1-3-8
例会場	ホテル・ニューオータニ	平河町プラザ 204号
		TEL:03-3263-9220
会長	新保 雅敏	FAX:03-3263-9122
幹事	飯嶋 一晃	e-mail office@koujimachi-rc.jp
会報委員長	駒井 慎二	URL: www.koujimachi-rc.jp